

### 1 評価結果

令和5年度1年生から4年生児童への教育診断アンケートの結果は以下の通りでした。

「英語活動の時間を楽しみにしていますか」の問いには、「とても楽しみにしている」児童は59%、「楽しみにしている」児童は29%となり、全体の約88%の児童が楽しみにしているということが分かりました。

「楽しみにしている」理由を尋ねると、「同じ内容を1週間繰り返して観られるので、金曜日には暗唱できるようになるから」「大人だけではなく、子供が出てくるから分かりやすい」「リズムに乗って英語を言えるから、覚えやすい」「クイズが好き」という意見がありました。

### 2 今後について

「英語が話せるおかしきっ子」へのスタートとして、1年生から、英語が日常生活に浸透していくことを実感できています。毎日の英語活動が、5年生から始まる外国語科への橋渡しとして役立っていることがわかります。

今の児童たちは、これまで以上にグローバル社会で生きていることになり、ますます英語力が必要とされることでしょう。そのために、教育診断アンケートで得られた約1割の児童を含め、全児童が「楽しみに」できるような英語活動となるような工夫をしていくことが、私たちの課題であると考えています。

英語を身近に感じられるように、今年度は、今まで以上に、教師と子供たちが一体となって英語に親しむことができるように力を入れてきます。

